

事業所名

放課後デイサービスラビット

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

12 月

10 日

法人（事業所）理念		「君は想像以上だ」子どもへも大人へも「自分が思っている以上に君は素晴らしい人だよ」と寄り添える環境づくりを目指しています。							
支援方針		一人一人の気持ちに寄り添い安心安全な場所づくりから、それぞれに必要な支援の形を考え対応していきます。 「できた！」の積み重ねで自信を持って過ごせる様にサポートし、生きる力を育み自立に向けて必要な力を育てます。							
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
本人支援	健康・生活	保護者と連携を図り心身の状態を把握します。 それぞれに合わせた生活スキルの獲得と向上をめざし、挨拶や身だしなみ、荷物管理などの基本的な事から、買い物や時間管理などの生活力を身に付け自発的に行動出来るように支援します。							
	運動・感覚	手先を使う制作活動（工作・OT）から、体全体を使った活動（公園遊び・室内トレーニング・昔遊びなど）に楽しく取り組む事で、感覚統合を目指す療育を提供し支援します。 土曜日のプール活動では水中歩行や泳法の練習などでの全身運動も行っています。							
	認知・行動	小集団での活動の中で、自分のグループやプログラム（一日の動き）を視覚的なツールなどを用いて伝えます。必要に応じてタイマーやカード・音楽などで行動の切り替えをスムーズに行えるように支援します。それぞれの課題に合わせたプログラムに取り組むことで理解を深め、自発的な行動に繋がります。							
	言語コミュニケーション	それぞれの特性に応じたコミュニケーション方法（ツール）を使用し、自分の気持ちを伝えられる喜びを感じられるよう支援します。言語コミュニケーションにおいては他との関わりの中で言語の使い方を職員と考え学びながら、円滑なコミュニケーションスキルを身に付けられるように支援します。							
	人間関係社会性	他者との関わりをだんだんと広げていけるように、小集団で安心してコミュニケーションがとれる環境を作ります。自己理解を深めることで、気持ちをコントロールする方法を考え実施し、自分だけでなく相手の気持ちの理解に繋がります。事業所外での活動では、実際に社会でのルールやマナーを学び安心安全に生活するスキルを習得します。							
家族支援		送迎時や連絡帳を活用してその都度情報共有を行い、状況に応じて適宜個別にご相談をお受けします。 定期的に参観の機会を設けています。				移行支援		進路や移行先の選択などについての相談支援援助。中・高生は就労へ向けての取り組みとして週一回就労スキルアップを行っています。	
地域支援・地域連携		必要に応じて、関係機関との連携を図っています。 地域の清掃活動やサ高住での交流活動など。				職員の質の向上		法人内で連携して研修を行っています。 日常的にケース会議の時間を設け、希望者は外部研修へも参加しています。	
主な行事等		月一回の土曜日のお出かけ（公園や公共の施設などへ、車や公共の交通機関を使用）や、事業所内でのイベント（ハロウィンパーティー、クリスマス会など）クッキング（昼食・スイーツなど）写生大会、音楽会、他施設との交流会など							